

エフコープ被爆体験証言集

「つたえてください あしたへ……」

第25集を発刊しました

このたびエフコープでは、被爆体験証言集「つたえてください あしたへ……」第25集を発刊しました。被爆体験証言集「つたえてください あしたへ……」は、「被爆や戦争の体験を風化させてはならない」という思いから、組合員が被爆者から直接話を伺い、聞き書きという形で本にまとめたものです。今年も、「聞き書き活動を次の世代にもつないでいきたい」という思いから、組合員に加えて8人の大学生がボランティアで聞き書き活動に参加しました。

福岡県原爆被害者団体協議会や県内各地の原爆被害者の会と、貴重な体験をお話いただいた証言者のみなさまのご協力により、1995年以降毎年発行を続けており、今年発刊の第25集では、10人の方の被爆体験を掲載させていただきました。

戦後・被爆70年が過ぎ、この証言集がより多くの方に戦争の恐ろしさや核兵器の悲惨さ、そして平和の大切さを考えていただける機会となり、平和な社会につながる一歩になることを願ってやみません。

ぜひ、貴社にて被爆体験証言集「つたえてください あしたへ……」についてご紹介をいただけましたら幸いです。

■被爆体験証言集「つたえてください あしたへ……」について

戦後50年を迎えた1995年から発刊を行っています。

活動においては、福岡県原爆被害者団体協議会や県内各地の原爆被害者の会のみなさまのご協力のもと、この活動を続けることができています。

また、発行費用はエフコープ組合員による「平和活動募金」から拠出しています。

冊子をご希望の方には、郵送料のご負担のみでお送りしています。

また、全集をエフコープホームページで閲覧できます。



▲今年発刊の第25集

《この件に関するお問い合わせ》 エフコープ組合員活動部 担当: 原田 健二郎

(TEL)092-947-9003 / (携帯) 080-2732-7054

(E-mail) kenjiro-harada@fcoop.or.jp

エフコープ生活協同組合(概要) ホームページ: <http://www.fcoop.or.jp/>

【本部】〒811-2495 福岡県糟屋郡篠栗町大字篠栗 4826-1 【電話(代表)】092-947-9000

【理事長】堤 新吾 【組合員数(2018年度末)】503,238名 【出資金(2018年度末)】212.67億円

【設立】1983年(昭和58年)4月1日 【事業】共同購入・店舗・福祉・葬祭・共済/保険・住宅・夕食宅配